

近畿建設リサイクル表彰	奨 励 賞
受 賞 者	関西建設工業株式会社 神戸市立さざんか療護園新築工事作業所
所 在 地	兵庫県 神戸市 西区
受 賞 テ ー マ	神戸市ゼロエミッションモデル工事として提案した最終埋立て処分量の目標値達成

**【取組概要】**

- ・リデュースの取り組みとして、プレファブ化、プレカット化の推進を図り、鉄筋・型枠・石・ガラス・木材・鉄骨部材・樋VP管等はプレカット図を作成し、現場切断を極力なくした。
- ・リユースの取り組みとして、資機材の搬入に使用するパレットや梱包材は再使用可能なものである事を事前に指示し、持ち帰り再使用を図り、現場での処分は最小となるようにした。
- ・残土に関しては、神戸市みなと総局の造成地に処分することで、再使用となった。
- ・リサイクルの取り組みとして、全ての廃棄物について回収から最終処分までの処理施設ルートを確立し、ゼロエミッション処理フローに則った分別を行い、リサイクル化を図った。
- ・ゴミステーションに廃材用のミニコンテナ(1m<sup>3</sup>)を7個用意し、紙・廃プラ・木くず・金属くず・石膏ボード・発泡スチロール・工事段階による種別コンテナに分けリサイクル化の徹底を図った。
- ・3R 活動の結果、最終埋め立て処分はタイル等のリサイクルできない品物のみとし、処分量を2.79トン以下を達成することが出来た。
- ・神戸市のゼロ・エミッション運動で数値指標としている混合廃棄物原単位を協力業者を含めた全社対応で、0(ゼロ)とすることが出来た。

**【評価のポイント】**

- ・神戸市のゼロエミッション活動の数値指標を大きく上回っていることに加え、最終処分場までの追跡調査を実施していることから、高い水準での3R及び適正処理の取り組みとして評価できる。



コンテナの設置状況



分別の様子